

これからの地域社会を創造するグローバルリーダーシップの育成

～社会課題の解決に正面から立ち向かうユース層の育成を目指して～

SGH

- ・ボランティア参加者の増加 (SGH対象クラス90%)
- ・フィールドワーク参加者の成果が顕著に高い
- ・「社会課題に対して高校生にもできることがある」という自己肯定感の醸成 (SGH対象クラス73%)

仮説

「地域の課題、世界の課題を身近に結び付けられる」「社会課題の原因理解」「課題解決のために計画実行できる」意識と行動力をより育成させるためには、社会におけるフィールドワーク、実践活動が、これからの社会を牽引する人材育成に繋がる。

構想の基本概念

地域の社会課題解決

岡山東備地区の課題

対象地域：岡山県、岡山市、瀬戸内市、備前市、赤磐市

- ・地方の国際化
- ・都市計画、まちづくり
- ・生物多様性
- ・都市交通
- ・人口減少
- ・環境負荷軽減 など

岡山から世界へ

グローバルリーダーシップ

世界から岡山へ

世界の社会課題解決

世界・グローバルな課題

対象国：カンボジア、フィンランド、インドネシア など

- ・途上国教育問題
- ・環境汚染問題
- ・経済に関する諸問題
- ・保健医療問題
- ・女性と社会の問題 など

資質・能力

社会を俯瞰して捉える分析力を有する人材

新たな価値創造に向けて行動できる人材

メタ認知力

分析力

発想力

行動力・実践力

グローバルマインド

学びのプロセス

3年：まとめと振り返り

- 研究の振り返りと発信
- ・成果物の作成 (研究論文、ポスター)
- ・地域・世界への発信

2年：課題研究活動

- PBL型課題研究
- ・テーマ別課題研究
- ・実践活動の必須化
- ・国内外フィールドワーク

1年：研究手法の習得

- 課題の認識・発見
- ・社会連携授業
- ・地域社会課題の発見
- ・世界課題の発見
- 研究スキルの修得
- ・高大連携授業
- ・課題分析力の修得
- 自己探究
- ・自分と社会とのつながりを探究 (総合的な探究の時間と連携)

地域と協働した学び

岡山 社会課題解決フォーラム

小・中・高・大・NPO・企業などの様々な社会セクターが取り組む実践活動報告フォーラム。

ソーシャルリーダーシップキャンプ

県内の高校生がNPOより提示される地域課題または世界の課題に対して共に考え、学ぶワークショップ。

国内と協働した学び

高校生グローバル研究合同研修会

世界を舞台に課題研究を行っている全国の高校生が集う合同研修会。

世界と協働した学び

ヨーロッパ・アジア 課題研究ツアー

社会課題解決に関する研究発表を通して、互いに見識を深めるアカデミックな交流研修を相互訪問により実施。

留学生との協働・協力

長期留学生約30名、短・中期留学生約200名と共同研究、研究発表交流を年間を通して実施。

学びの深化プロジェクト

高校生の学びを支えるコンソーシアム

